山口県感染症発生週報

(第28週:2024年7月8日~7月14日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

·結核:5例(山口2、宇部2、萩1)

【3類感染症】

•腸管出血性大腸菌感染症:2例(周南)

【4類感染症】

-SFTS(重症熱性血小板減少症候群):2例(柳井1、防府1)

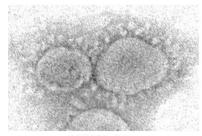
·レジオネラ症:2例(下関1、山口1)

【5類感染症】

•カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症:1例(周南)

·水痘(入院例):1例(下関)

■梅毒:4例(下関2、防府1、宇部1)第27週追加2例(岩国1、防府1)



COVID-19

CDC/ Hannah A. Bullock and Azaibi Tamin

|2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- 新型コロナウイルス感染症:県全体の報告数は増加しました。
- •RSウイルス感染症: 県全体で発生が多い状況です。下関、岩国、周南、防府、山口、宇部、長門、萩で発生が多い状況です。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎:宇部で警報レベルが継続しています。[警報レベル:宇部(9週目)]
- •手足口病: 県全体で警報レベルが継続しています。萩で警報レベルとなり、下関、岩国、柳井、周南、防府、山口、宇部で警報レベルが継続しています。[警報レベル: 下関(5週目)、岩国(3週目)、柳井(5週目)、周南(3週目)、防府(5週目)、山口(5週目)、宇部(4週目)、萩(1週目)]
- ・ヘルパンギーナ:周南で警報レベルが継続しています。[警報レベル:周南(2週目)]

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。 http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2013/keihotyuuiho.php

(2)週別発生状況

(と/ズェカリフしユニ アイルし							
疾患名	26週	27週		疾患名	26週	27週	28週
インフルエンザ	5	14		ヘルパンギーナ	98	129	131
新型コロナウイルス感染症	357	458		流行性耳下腺炎	4	0	2
RSウイルス感染症	120	160		急性出血性結膜炎	0	0	0
咽頭結膜熱	15	10	7	流行性角結膜炎	0	1	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	175	150	166	クラミジア肺炎	0	0	0
感染性胃腸炎	190	180	177	細菌性髄膜炎	0	0	0
水痘	3	6	1	マイコプラズマ肺炎	5	4	10
手足口病	411	574		無菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	1	12	0	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0
突発性発しん	20	13	16				

(3)地域別発生状況

			12- 11		-1 -					A / I
疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	2	1	0	0	38	8	2	0	0	51
新型コロナウイルス感染症	178	87	59	179	96	119	86	50	18	872
RSウイルス感染症	24	25	0	8	14	11	44	2	5	133
咽頭結膜熱	1	3	1	2	0	0	0	0	0	7
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	20	36	9	26	10	4	43	5	13	166
感染性胃腸炎	4	4	0	65	12	30	41	0	21	177
水痘	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
手足口病	139	75	34	127	108	106	145	0	10	744
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	2	1	2	4	1	2	4	0	0	16
ヘルパンギーナ	21	8	6	57	9	5	24	0	1	131
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	7	0	3	0	0	0	0	0	10
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

- 3 病原体検出等情報(臨床診断名:検出された病原体)
- **▼手足口病(1例)**:ライノウイルスA、アデノウイルス1(鼻汁:第25週採取)
- •陽管出血性大腸菌感染症(1例): O26: H11 VT1産生(ふん便: 第28週採取)